弘前豊徳会基本理念「明るい施設　暖かい施設　清潔な施設　安全な施設」

Santa Journal vol.24

令和３年度辞令交付式は４月１日（木）に執り行われ、新卒１０名を含む１２名が下山保則理事長より辞令を受け取りました。今年度も新型コロナウイルス感染症対策のため、全事業所職員が集まることはせず、辞令を交付される職員のみが集まりました。

今年度は薬剤師、作業療法士、介護職員、生活支援員などが入職しています。また、介護職員として働きながら准看護師取得を目指す職員が今年も１名おります。これから仕事を覚え活躍してまいります。よろしくお願いします！

辞令交付後は下山理事長より訓示があり、

○マスク着用、手指消毒、検温といった通常の感染対策の徹底に加え、職場内にもそれぞれある感染対策ルールも覚え遵守すること。

○ハラスメントのない職場づくりのために、疑問に思ったことは一人で悩まず発言し行動してほしい。

○だれにでも元気に挨拶をすること。

○普段の行動のなかで（ゴミが落ちていたら拾うなど）当たり前のことを当たり前に行う。

などが示されました。

感染対策の徹底を！

まつり期間中（さくら、ねぷた）や長期休みは、人出の増加により感染拡大が懸念されます。気を緩めることなく、警戒を継続してください。

感染は他人事ではありません。一人ひとりが十分に気を付け行動しましょう。

コロナワクチン接種に向けて

※アナフィラキシーとは
　アレルギー症状が表れ、命に危険が及ぶ過敏な反応が出ることをアナフィラキシーといいます。その中でも重症の場合をアナフィラキシーショックと呼び、すぐに治療しなければ命を落とすこともあります。

　現在、サンタハウス弘前では新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の準備が進められています。ワクチン接種後のアレルギー症状が少なからず報告されていることから、令和３年４月１５日（木）、介護老人保健施設「サンタハウス弘前」の齊藤真喜子医師が講師となって、看護職員にアナフィラキシーショックに関する研修を実施しました。

「基本的には病院が対応しますが、病院に症状を伝えた時点で様子見を促された場合、施設で対応することになります」と述べ、注意すべき呼吸の状態、注射の位置、薬の投与量や効果時間、投与間隔など、実際の対処について一項目ずつ確認していきました。

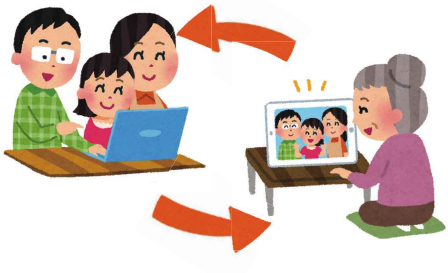
　安心・安全なワクチン接種実施に向けて全職員が日々勉強を重ねています。

　令和３年４月２３日現在、ワクチンが届き次第接種ができるよう準備が整えられています。入居者様には接種同意書を配布し、提出をお願いしています。接種日程はまだ未定となっておりますが、決まり次第お知らせします。

まだまだ直接面会は制限中…

オンライン面会

やっています。



　昨年から開始したオンライン面会ですが、今年度も継続して実施しています。面会したい方は、お問合せフォーム、メール、電話のいずれかでお申し込みください。

①問い合わせる／面会を申し込む

●お問合せフォーム：右のＱＲコードにアクセスする
●メール：**santa-h@chive.ocn.ne.jp**
●電　話：**0172-99-1255**

氏名・連絡先をご記入後、お問合せ内容欄に
- **「オンライン面会希望」**
- **面会したい「入居者名」　・「続柄」**
- **面会希望日時（第３希望まで）**

を明記してください。

②どちらかのアプリを用意する

面会に使用する端末に zoom または LINE どちらかのアプリをご用意のうえ、担当者からの指示に従い操作し、面会します。

日本財団福祉車両納車

令和３年３月２３日（火）、小規模多機能型居宅介護「きらら弘前」（弘前市藤野２丁目６番地１０）に日本財団の福祉車両が納車されました。２０２０年度福祉車両助成に応募したところ助成が決定し、配備いただいたものです。

事業成果物：日産キャラバン　１台
普通車／車いす２+８名または車いす４+６名

新車に一番乗りの利用者様

コロナ禍ですが、利用者様に外の空気を感じるような機会を作り、送迎だけに留まらない小規模多機能型居宅介護の特性を活かした外出支援に努め、この車両でたくさんの思い出を作っていただきたいと思います。

日本財団様、誠にありがとうございました。

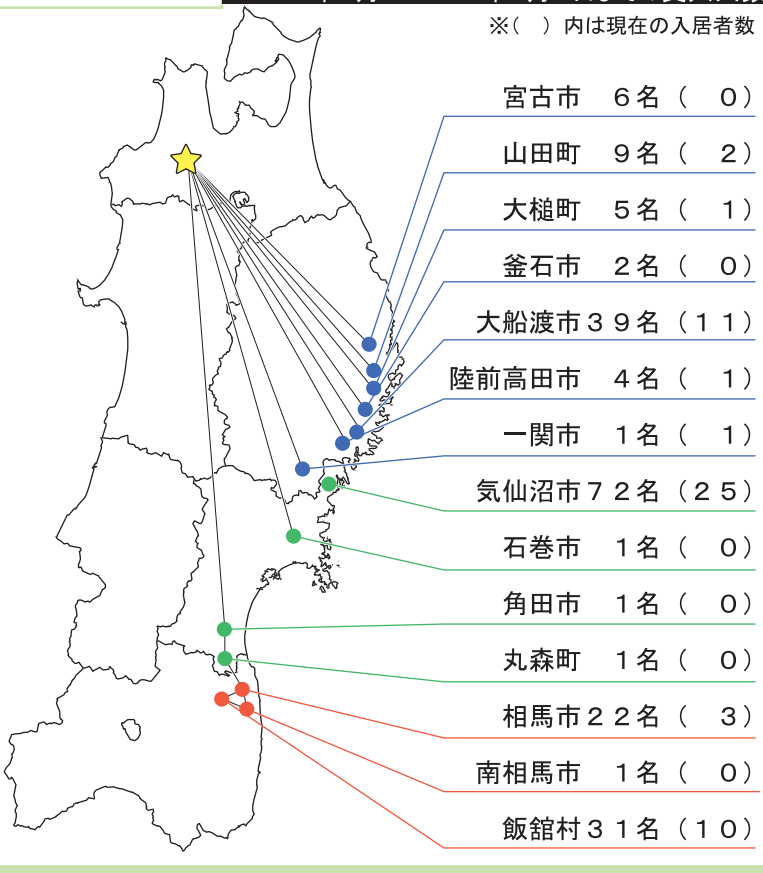
Supported by 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

日本財団助成に採択「帰郷支援事業」

平成２３年（２０１１年）の東日本大震災以来、当法人は岩手・宮城・福島からの広域避難受入を、平成３０年度以降は入居者様の帰郷支援を同時に実施しています。

2011年4月～2021年4月1日までの受入人数

※（　）内は現在の入居者数



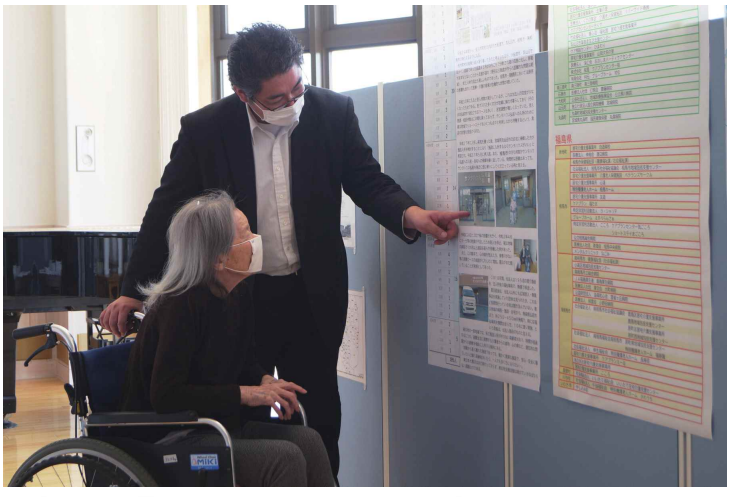
このたび、日本財団に採択され、震災後岩手県・宮城県からサンタハウス弘前に入居し帰郷を望む方を対象に、「帰郷支援事業」を実施することとなりました。この事業では岩手県・宮城県の施設の受入条件を調査し、帰郷希望者の条件と合致した場合、帰郷調整を行うものです。（※福島県からの入居者様を対象とした帰郷支援事業は現在、福島県の補助金に申請中です）

現在、５４名がサンタハウス弘前に避難入所中です。

助成期間は**令和３年４月１日～令和４年３月３１日**です。この１年間で一人でも多く、一日でも早く帰郷につながるよう活動して参ります。

また、避難先である青森県弘前市での生活が豊かになるように、岩手県・宮城県の団体や、弘前市民との交流会も計画中です。

～3.11から10年～弘前豊徳会の被災地支援活動パネル展開催！



東日本大震災から１０年…当法人の被災地支援活動も１０年を迎え、このたび活動をまとめたパネル展を開催することとなりました。当法人が被災地支援をするに至った経緯とともに、１０年間の活動が年表や地図、写真等で掲示されています。

第一弾は、４月１日（木）から約一週間、サンタハウス弘前１０号館１階で開催しました。当時を知る職員も少なくなっていますが、入居者様の写真を見て懐かしさを感じた様です。

第二弾！５月いっぱい、サンタハウス弘前公園で展示中！

現在、サンタハウス弘前公園（弘前市元大工町２６番地１）１階で、**一般公開中**です。無料でご覧になれます。さくらまつり観光客も訪れ、資料や写真に見入っていました。

パネル展　**開催日時**　～令和３年５月３１日（月）まで
９：００～１６：００　**入場無料**

「10年の軌跡」活動報告会

被災地支援活動でつながった被災地の福祉関係者をオンラインで招き、支援に携わった職員とともに、この１０年間の活動報告を行います。どのように活動が始まったか、当時のエピソードが披露されます。

定員１５名、要予約　**無料**

開催日時　令和３年５月２９日（土）
１４：００～１５：００

場　　所　サンタハウス弘前公園

お申し込み・お問合せ　TEL 0172-88-7707

第三弾！６月１１日（金）～１４日（月）ヒロロ３階でも開催！

開催日時　令和３年６月１１日（金）～１４（月）
９：００～２１：００
（１１日は１５時から、最終日は１２時まで）

場　　所　ヒロロ３階イベントホール　**入場無料**

パネル展に関するお問合せ先：
TEL　090-4602-7854（担当：宮本）
mail　santa-h@chive.ocn.ne.jp

※第四弾としてユニバース堅田店での展示も計画中です。

サンタハウス弘前公園及びヒロロへお越しの際は、マスク着用、手指消毒、検温にご協力よろしくお願いします。

社会福祉法人 弘前豊徳会 広報誌　サンタジャーナル
Santa Journal
通算第２４号
発行日　令和３年　４月３０日
製　　作　社会福祉法人 弘前豊徳会
サンタジャーナル編集部
発行責任者　川　村　加奈子
〒036-8311
青森県弘前市大字大川字中桜川18番地10
TEL0172-99-1255　FAX0172-99-1256
URL　https://houtokukai.org/
Eメール santa-h@chive.ocn.ne.jp

※写真は許可を得て撮影、掲載しております。